

観覧者募集!!

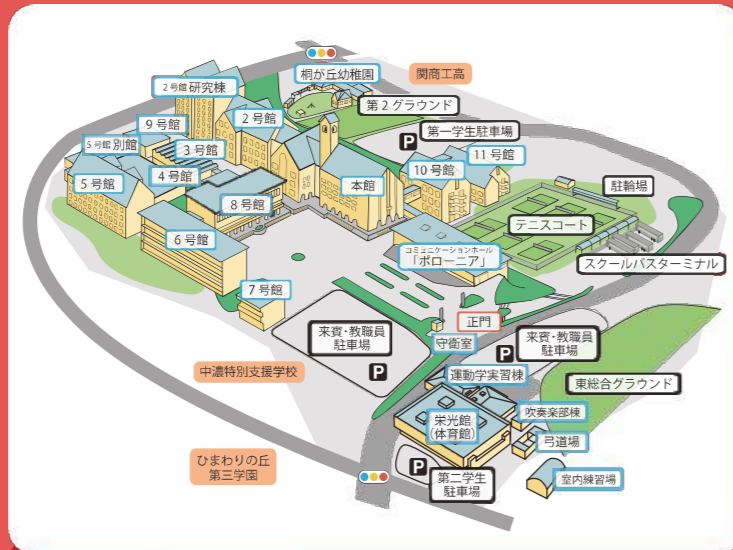
2024 10/27 日曜日 → 11/17 日曜日

中部学院大学 関キャンパス

会場 中部学院大学関キャンパス 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2-1

- ・東海北陸自動車道 関I.C. より約3分
- ・スクールバスをご利用の場合は以下のHPをご参照ください。
<https://www.chubu-gu.ac.jp/access/>

キャンパスマップ



アクセスマップ



お問い合わせ

の祭(せき桐ヶ丘芸術祭)プロジェクト委員会 担当:水野/兼松

E-mail ▶ nomatsuri69@gmail.com

TEL ▶ 0575-46-7158

Instagram



<https://www.instagram.com/nomatsuri/>

/// 関連 URL ///

- ・の祭の Instagram <https://www.instagram.com/nomatsuri/>
- ・せき桐ヶ丘芸術祭ページ <https://www.chubu-gu.ac.jp/facilities/chiiki/>
- ・大学アクセスページ <https://www.chubu-gu.ac.jp/access/>

主催:文化庁/厚生労働省/岐阜県/「清流の国ぎふ」文化祭2024実行委員会/せき桐ヶ丘芸術祭プロジェクト委員会



「清流の国ぎふ」文化祭 2024
せき桐ヶ丘芸術祭
NOMATSURI

参加費無料

- 📍 せき桐ヶ丘芸術シンポジウム『の祭の開幕式』
- 📍 せき桐ヶ丘芸術展覧会『の表現場』
- 📍 なんてそんなんEXPO/なんてそんなん大賞/なんてそんなん学会
- 📍 せき桐ヶ丘芸術マルシェ『の市』
- 📍 せき桐ヶ丘芸術ステージ『の祭のあとの祭』

右記マークは音声コード「Uni-Voice」です。専用アプリで読み取ると内容を音声で聞くことができます。



教育と福祉の拠点づくりに取り組んできた「せき桐ヶ丘エリア」で、「アート×表現」を切り口に
 いろいろな人たちが交わり続け、新しい価値観を生み出したり、共有したりする祭典がはじまります。
 年齢、性別、障がい、職業、立場に関係なく、「そこにいる」一人ひとりが粒立って、じわじわとにじみ合い、
 ぐるぐるとめぐり逢う、わたしの、あなたの、だれかの、みんなの、のののな祭です！

「せき桐ヶ丘エリア」とは
 「せき桐ヶ丘エリア」は岐阜県関市に位置する地域の一つで、多数の教育機関や福祉施設が集積し、日々、教育や福祉に向き合う
 人たちが多く生活しているエリアです。約60年かけて、「教育や福祉を考え、学び、実践する場」が形成されてきた全国的にも
 珍しい地域といえます。

「なんでそんなんプロジェクト」とは
 他者から見ると「なんでそんなん」とツッコミたくなるような行為や出来事を募集し、それを
 広く紹介します。これらの行為や出来事を、問題行動として断絶し排除するのではなく、
 各人の個性と捉えて尊重し、創造力を駆使して分かれなきを楽しむことで、共生社会への理
 解を広げることを目指すプロジェクトです。

2024 10/27 日
 13:30
 16:00

せき桐ヶ丘芸術シンポジウム の祭の開幕式

「ヒトとひょうげん〜他者の『表現』を多様なスケールで捉える〜」をテーマに、
 共生社会について共に考える対話型シンポジウムを開催します。

会場 中部学院大学関キャンパス 本館3階「グレースホール」

定員 150名（要事前申込・先着順） 参加費 無料

お申込み方法

Peatix から チケット予約   <https://nomatsuri-sympo.peatix.com/>

■WEB フォーム <https://x.gd/IIMQF>

■メールで予約 nomatsuri69@gmail.com
 メール予約は、件名に「シンポジウム」
 本文に「お名前、チケット枚数、お電話番号」をご記入ください。

2024 11/10 日
 10:00
 16:00

なんでそんなん学会



「なんでそんなんプロジェクト」の取組成果の発表会です。これまでの「なんでそんなん大賞」受賞者らや、
 10月4日（金）に開催される「なんでそんなん大賞 [岐阜]」の審査員をゲストに迎え、投稿の裏エ
 ピソードについてを発表していただきます。様々な「なんでそんなん」を通して、新しい価値観を共有し、
 「なんでそんなん」の今後の社会的意義について考察することを目的とした学会です。

会場 中部学院大学関キャンパス 10号館4階（10403教室）

参加費 無料

定員 150名（要事前申込・先着順）


お申込み方法

Peatix から チケット予約   <https://nomatsuri-nandesoman.peatix.com/>

■WEB フォーム <https://x.gd/oC4wX>


■メールで予約 nomatsuri69@gmail.com
 メール予約は、件名に「なんでそんなん学会」
 本文に「お名前、チケット枚数、お電話番号」をご記入ください。

シンポジスト




板垣崇志
いたがし たかし
しゃかいのくすり研究所

「社会はそれを構成する人の『表現』の集積体である」という視点に基づき、人間の「表現」の動態から社会課題を解きほぐす道を探るしゃかいのくすり研究所を2020年に設立、同代表。



齋藤亜矢
さいとう あや
京都芸術大学文明哲学研究所 教授

「描く」を手がかりに、進化や発達の視点から「芸術するところの起源」について研究している。著書に『ヒトはなぜ絵を描くのか—芸術認知科学への招待』（岩波書店）、『ルビンのツボ—芸術する体と心』（岩波書店）など。



兼松博之
かねまつ ひろゆき
中学院大学人間福祉学部講師

岐阜羽鳥ボランティア協会理事、岐阜羽鳥広域福祉交通運営協議会委員、羽鳥市高齢者等施策検討委員会委員、岐阜県立羽鳥高等学校運営協議会委員などを務める。

2024 11/10 日
 10:00
 16:00

せき桐ヶ丘芸術マルシェ 大きなの市

せき桐ヶ丘エリアの特別支援学校や福祉施設で製作されたプロダクトや栽培された野菜等の販売のほか、自分でつくった「道具」を使うお茶会などを開催します。

会場 中部学院大学「ポローニヤ」付近

なお、下記の日程（場所）で小さな市をひらいています。
 時間帯などのお問い合わせは、nomatsuri69@gmail.comまで。

10月19日 日 (中部学院大学関キャンパス)	11月15日 日 (岐阜県立関特別支援学校)
10月27日 日 (中部学院大学関キャンパス)	11月16日 日 午前 (岐阜県立関特別支援学校)
11月2日 日 (中部学院大学関キャンパス)	11月16日 日 午後 (中部学院大学関キャンパス)
11月3日 日 (中部学院大学各務原キャンパス)	11月17日 日 (中部学院大学関キャンパス)

2024 10/27 日
11/17 日

せき桐ヶ丘芸術展覧会 の表現場「キャンパスがまちのキャンパスになる」

「共生社会」をテーマに、せき桐ヶ丘エリア内の教育機関や福祉施設の人たちが協働して制作した作品や、
 全国から公募した作品を大学のキャンパス内に展示します。

会場 中部学院大学関キャンパス 3号館1階「ふれあいコラボ」を中心としたキャンパス内

作品募集

募集内容 ▶ 絵画、書道、写真、立体（手芸、工芸、陶芸、彫刻など）
 作品テーマ ▶ 共生社会
 応募資格 ▶ 住所地（県内外）、年齢、障がいの有無などを問わず、どなたでも可
 参加費 ▶ 無料
 応募方法 ▶ ①応募申込（申込期限 令和6年10月13日 日）
 ②作品出品（搬入期間 令和6年10月14日 日～10月24日 日）
 ③作品返却（搬出期間 令和6年11月17日 日～11月19日 日）


その他、詳細は「募集要項」をご覧ください ▶ <https://x.gd/dIJNK>

「せき桐ヶ丘芸術展覧会」応募票

- ・応募は、WEBフォームまたは郵送をお願いします
- ・複数作品を応募する場合は、作品毎に応募票を作成ください


WEBフォーム

<https://x.gd/5EQOx>



応募票ダウンロード

<https://x.gd/h3om>



2024 11/17 日
 13:00
 15:00

せき桐ヶ丘芸術ステージ の祭のあとの祭 ～ここに、新たな祭がはじまる～

年齢や性別、障がい、職業、立場など関係ない、すべての生きものと共に繰り広げられる音楽と人形の宴（うたげ）です。様々な人たちの「表現」の渦の中に漂いながら、新たな祭がはじまります。

会場 中部学院大学関キャンパス 本館3階「グレースホール」

定員 150名（要事前申込・先着順）

参加費 無料

出演者
 中ムラサトコ
 Jaaja
 ボン骨兄弟
 石丸だいご
 GIANT STEPS



お申込み方法

Peatix から チケット予約   <https://nomatsuri-noato.peatix.com/>

■WEB フォーム <https://x.gd/0cwLB>

■メールで予約 nomatsuri69@gmail.com
 メール予約は、件名に「せき桐ヶ丘芸術ステージ」
 本文に「お名前、チケット枚数、お電話番号」をご記入ください。

「せき桐ヶ丘エリア」を渦が広がっていく「の祭」